

## 剰余金処分案

項目 区分	繰越不足金 円	当期剰余金 円	未処分剰余金 円
農作物共済勘定	0	0	0
果樹共済勘定	0	2,053,758	2,053,758
畑作物共済勘定	0	0	0
園芸施設共済勘定	0	34,959,736	34,959,736
任意共済勘定	0	165,001,365	165,001,365
農機具更新共済勘定	0	75,986	75,986
家畜診療所勘定	0	17,677,639	17,677,639

上記未処分剰余金を下記のとおり処分する。

### 1. 果樹共済勘定

項目 区分	法定積立金		特別積立金		摘 要
	当期 円	累計 円	当期 円	累計 円	
果樹共済勘定	1,026,879	20,051,855	1,026,879	21,279,571	

### 2. 園芸施設共済勘定

項目 区分	法定積立金		特別積立金		摘 要
	当期 円	累計 円	当期 円	累計 円	
園芸施設共済勘定	17,479,868	161,012,011	17,479,868	131,747,908	

### 3. 任意共済勘定及び農機具更新共済勘定

項目 区分	法定積立金		特別積立金		摘要
	当期 円	累計 円	当期 円	累計 円	
任意共済勘定	82,500,683	5,544,232,028	82,500,682	1,568,146,539	
農機具更新共済勘定	37,993	19,299,771	37,993	10,501,127	

### 4. 家畜診療所勘定

項目 区分	繰越剰余金		摘要
	当期 円	累計 円	
家畜診療所勘定	17,677,639	415,971,030	

## 不足金処理案

項目 区分	繰越不足金 円	当期不足金 円	未処理不足金 円
家畜共済勘定	535,831,056	55,175,232	591,006,288

### 【家畜共済勘定について】

収入について、前年度に比較し死亡廃用共済は引受頭数の減少と評価額及び補償割合が低下したことで、共済掛金が期末調整の過年度掛金と合わせ 8,204 万円減少し、疾病傷害共済は制度改正で補償割合が上昇したことで、共済掛金が 7,123 万円増加した。合計で共済掛金は 1,081 万円減少した。

支出について、前年度に比較し死亡廃用共済は事故頭数に大きく変化はないが、評価額及び補償割合が低下したことで、支払共済金は期末調整の過年度共済金と合わせ 1 億 1,427 万円減少した。疾病傷害共済は肉用牛の事故の増加はあったものの乳用牛の事故が大きく減少したことで、支払共済金は 1,144 万円減少した。合計で支払共済金は 1 億 2,571 万円減少した。

以上より、収入計 15 億 9,893 万円に対し、支出計 16 億 5,411 万円で、前年度に比較し収支改善されたが、当期不足金は 5,518 万円であった。

上記未処理不足金を下記のとおり処理する。

項目 区分	法定積立金による補てん 円	特別積立金による補てん 円	繰越剰余金による補てん 円	繰越不足金 円
家畜共済勘定	0	0	0	591,006,288

剰余金処分(不足金処理)後積立額

項目 区分	法定積立金 円	特別積立金 円	計 円	摘 要
農作物共済勘定	302,134,138	1,013,045,587	1,315,179,725	
家畜共済勘定	0	0	0	
果樹共済勘定	20,051,855	21,279,571	41,331,426	
畑作物共済勘定	48,171,781	58,515,238	106,687,019	
園芸施設共済勘定	161,012,011	131,747,908	292,759,919	
任意共済勘定	5,544,232,028	1,568,146,539	7,112,378,567	
農機具更新共済勘定	19,299,771	10,501,127	29,800,898	
家畜診療所勘定			415,971,030	
合 計	6,094,901,584	2,803,235,970	9,314,108,584	